



岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成29年2月28日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ
 団体名 建部町伝統芸能伝承保存会
 所在地 [REDACTED]
 連絡先 [REDACTED]
 フリガナ パシト マカス
 代表者氏名 会長 橋本 正和 [REDACTED]

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	建部地域伝統芸能伝承事業
事業実施区域 (小学校区)	北区建部町 建部小学校区 竹枝小学校区 福渡小学校区
事業 実 施 内 容	<p>※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真（2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6, 7月 各保存会で実施準備会議 ○8月末頃より練習開始 ○10月各戸訪問しお祓いと演武 ○10月秋祭りイベント ○11月建部町文化祭で演武 ○2月めだかの学校の環境学習で披露 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

事業目的とその達成状況と効果

イ 地域課題報告＝報告を目標とした課題の達成状況
ロ 地域課題盛り起し＝盛り起しにより明らかになった課題等
ハ 地域計画づくり＝作成された計画等
ニ 地域課題解決型の地域組織づくり＝目指した地域組織づくりの達成状況
ホ その他＝定めた目標の達成状況
など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。

ア 少子高齢化の中での事業の継続について
保存会の14団体とも新たな演者も多数誕生し10回以上にわたる練習を重ね、そして秋祭りと同様の行事を行うことができた。

イ この補助金制度への理解も深まり、少しずつではあるが次年度以降に向けた計画的な取り組みも意識するようになったと感じられる。

ウ 広報活動は、地元の有志によるホームページ「たけべ新聞」、たけべおこしプロジェクト作成による新しい広報誌もできて、こうした中に獅子舞や棒遣いの宣伝などを掲載することができた。

エ ここ数年、岡山市のめだかの学校が小学生の親子を対象とした環境学習を多自枯鴨神社の境内を中心として行っており、この中で里山の大きな取り組みとしての秋祭りと地元の棒遣いの様子をCDで見せている。

昨年、少し演舞して見せたりしたところ反響がよかったので、今年は実際に棒を使って本格的な演武を行うようにしており、この反応が楽しみである。

⇒伝統芸能が見直されるこの頃、人口減少・高齢化のなかでも伝統芸能を守っていくことは並大抵のことではないが、地域のきずなを保つためにも大切なものとなっている。

が事業を継続することを通して持続可能な地域づくりをすすめることができたと、また、持続可能な地域づくりを推進し、成果につながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。

- 1 伝統芸能が見直されるこの頃、人口減少・高齢化のなかでも伝統芸能を守っていくことは並大抵のことではないが、地域のきずなを保つためにも大切なものとなっている。
- 2 今年度、地元の小学校の授業で棒遣い保存会を呼んで演舞できる機会があった。単にお祭り用に棒遣いがあるって終わりではなく、この地域に生まれることのなかったものが、今日まで守り、伝えられてきているということを知り皆で大切に守っていく、こうした動きに繋がっていけばと思う。
- 3 衣装は、一度揃えれば長く使えるが、草鞋や足袋などの身の回りのものに毎年多くの費用を要する。
この区づくり事業で、半額補助であっても大いに役立つが、この会計事務を行うには大変な手間を要している。

特に、収入と支出を揃えるために大変な手間を要している。

収入は参考程度として、補助金の額に相当する事業費の総額を満たしていれば当初の申請額を支給することになればと思う。

事業実施者としての評価・感想など

■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
建部町3学区町内会	事業実施計画への理解と協力
建部町観光公社	〃
建部町観光公社	〃
各地区町内会	〃
たけべまちおこしプロジェクト	〃

収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	414,000	414,000	
負担金	408,000	420,000	12 団体*35,000 円
協賛金	0	23	
その他収入	6,000	0	
預金利息	0	2	
計	82,8000	834,025	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	308,000	459,888	草鞋代、足袋代、コピー用紙・インク、その他
食糧費	40,800	43,392	お茶・ジュース等
印刷製本費	0	1,358	プリント代
燃料費	5,000	2,000	軽トラ燃料
通信運搬費	8,000	3,444	切手代
手数料	125000	190,470	クリーニング代(鉢巻、帯、袴等)
委託料	0	9,000	
使用料	5,200	450	公会堂使用料
原材料費	100,000	91,323	リボン、綿代 他
報償費	226,000	30,000	指導者報償金
保険料	10,000	2,700	傷害保険
計	828,000	834,025	

■事業実施経過

（時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備行為を含む各日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。）

年 月 日	内 容
4月27日	28年度岡山市区づくり推進事業の「補助金等交付決定書」が届く
5月13日	5月13日付けで27年度岡山市区づくり推進事業の補助金等交付確定通知（補助金40万円）の通知
5月24日	総会向け役員会の開催
6月1日	平成27年度建部町伝統芸能伝承保存会総会の案内状送付
6月25日	平成27年度建部町伝統芸能伝承保存会総会
9月5日	各保存会向けに平成28年度区づくり事業の推進に当たっての依頼文送付
9月20日	建部町文化祭実行委員会打ち合わせ会
9月初旬～11月	各保存会で打合せ、練習・指導
10月12日	各保存会向けに会計処理に当たっての追加のお願い
10月20日	建部町文化祭実行委員会打ち合わせ会
11月20日	建部町文化祭に出演（佐久良神社保存会による獅子舞）
〃	山陽新聞主催の健康ウォーキングの昼食会場で佐久良神社保存会による獅子舞を披露
11月26日	倉敷市真備町の介護老人センター行楽で田地子の棒遣いの演武による慰問
1月15日	臨時総会
1月19日	岡山市区づくり推進事業（地域活動部門）の29年度の申請書送付
1月27日	はっぽね祭り実行委員会
2月10日	2つの補助事業の監査実施
2月26日	めだかの学校の環境学習での田地子の伝統芸能（棒遣い）を披露